

日常にささやかなサプライズを
お届けしたいデジタルフリーペーパー



PalloBox

Times



2018年



7月号

はじめに



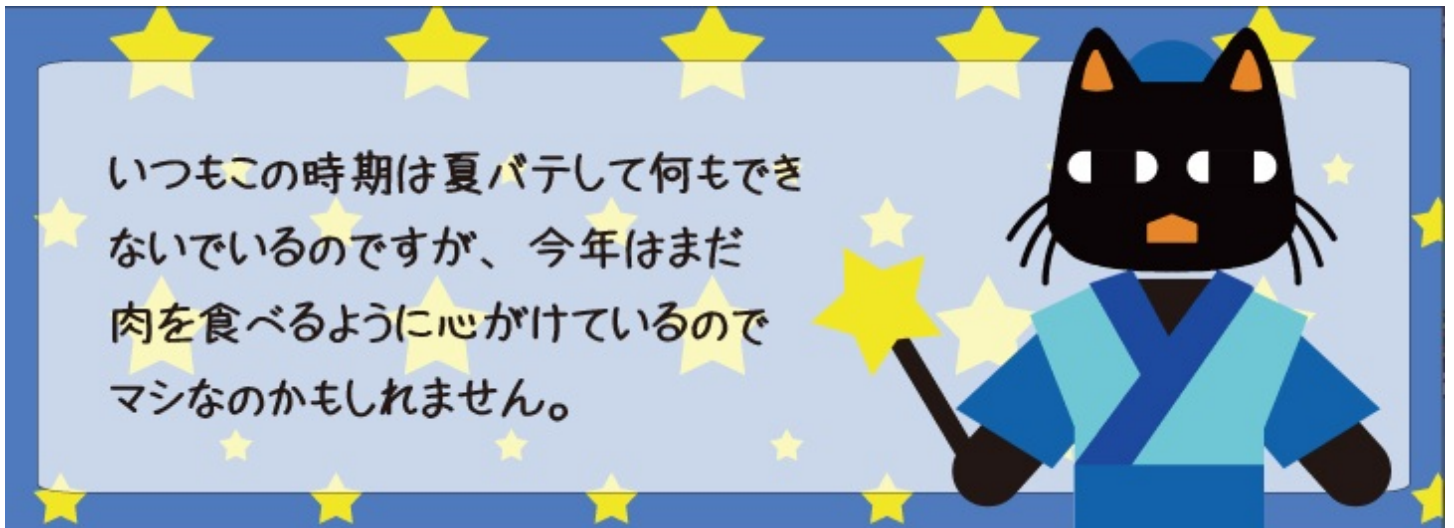
はじめに

初めましての方もそうでない方もこんにちはー！珍しく夏風邪をひいてしまったPalloBox北川聖子でございます。

7月14日15日と京都へ紙博に参戦しておりましたのでその疲れが出てしまったのでしょうか、今の仕事になってからほとんど体調を崩すことがなくなったのにがつつり風邪をひきました。そして嫌～なことに鼻風邪だったのです。仕事している時って基本下を向いているので鼻水が止まらない。更にちょいちょい出るクシャミ。とても大変でした。（職場ではちゃんとマスクを着用しております。念の為）

夏バテ予防に肉を食べるよう心がけていたところだったのに...まだまだ修行が足りませんな。

それでは今月もお楽しみいただけたら幸いです。





今さら聞けない美術の話

前回のクイズはスーラの代表作は「グランドジャット島の○○○」。正解は日曜日です。グランドジャット島の日曜日の午後とも表されます。



この絵もまあ有名ですね。

今月のテーマは「点描画って何で生まれたの？」です。

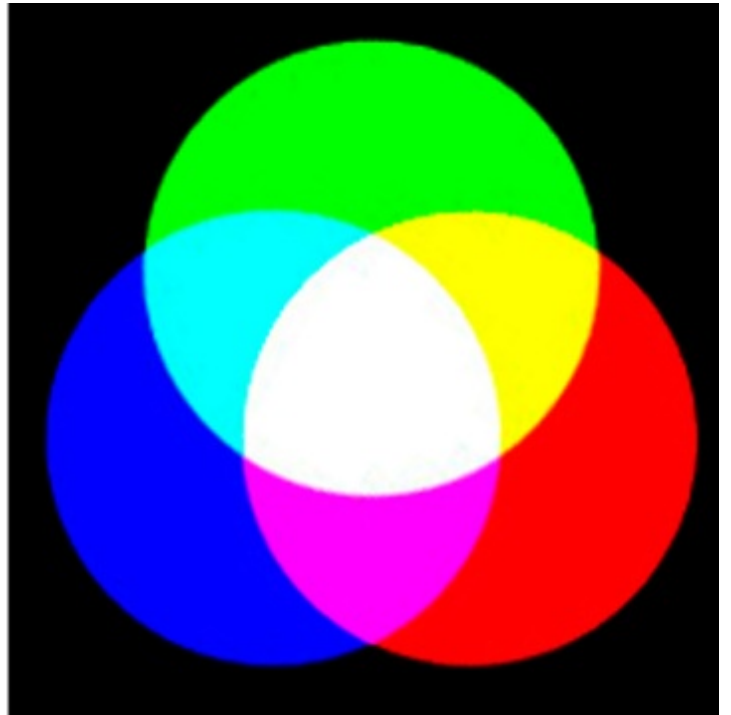
今でこそ1つのジャンルとして確立している点描画ですがなんでいちいち点々で絵を描いてるんやろ？と思ったことはないでしょうか。これにはスーラの色彩に対するこだわりが関係しています。

かつて美術の授業で絵の具を使ったことがある人なら分かるでしょう。(義務教育の美術の時間が

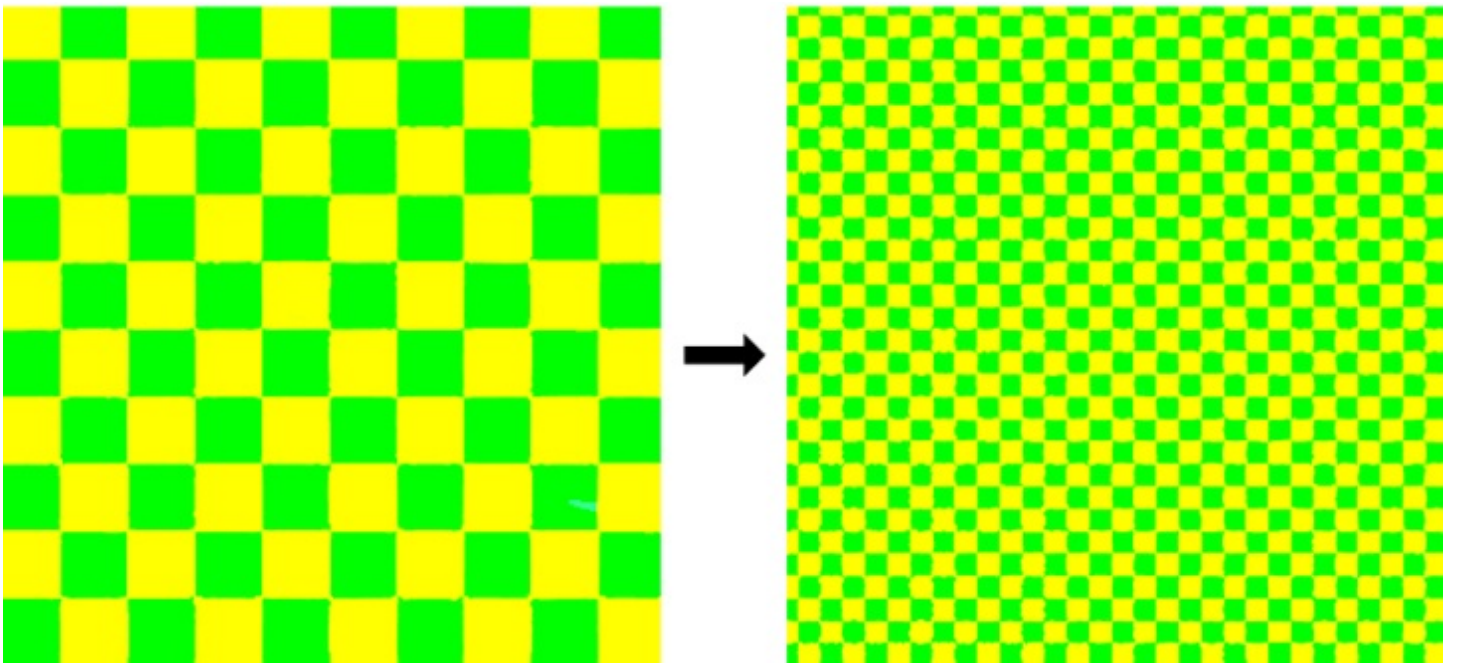
削られてるので、まさかと思いますが使ったことがない人がいるかもしれないので...)絵の具を混ぜるといろんな色を使えば使うほど濁っていきますよね。色の鮮やかさが落ちるので彩度が低くなると言います。

スーラはそれが嫌だったのでパレットの上で色を混ぜることなく、混色をしたいと考え点描画を確立しました。(一説にはシニャックが先とも)どうやらスーラは画家というよりも色彩学の人らしいですね。

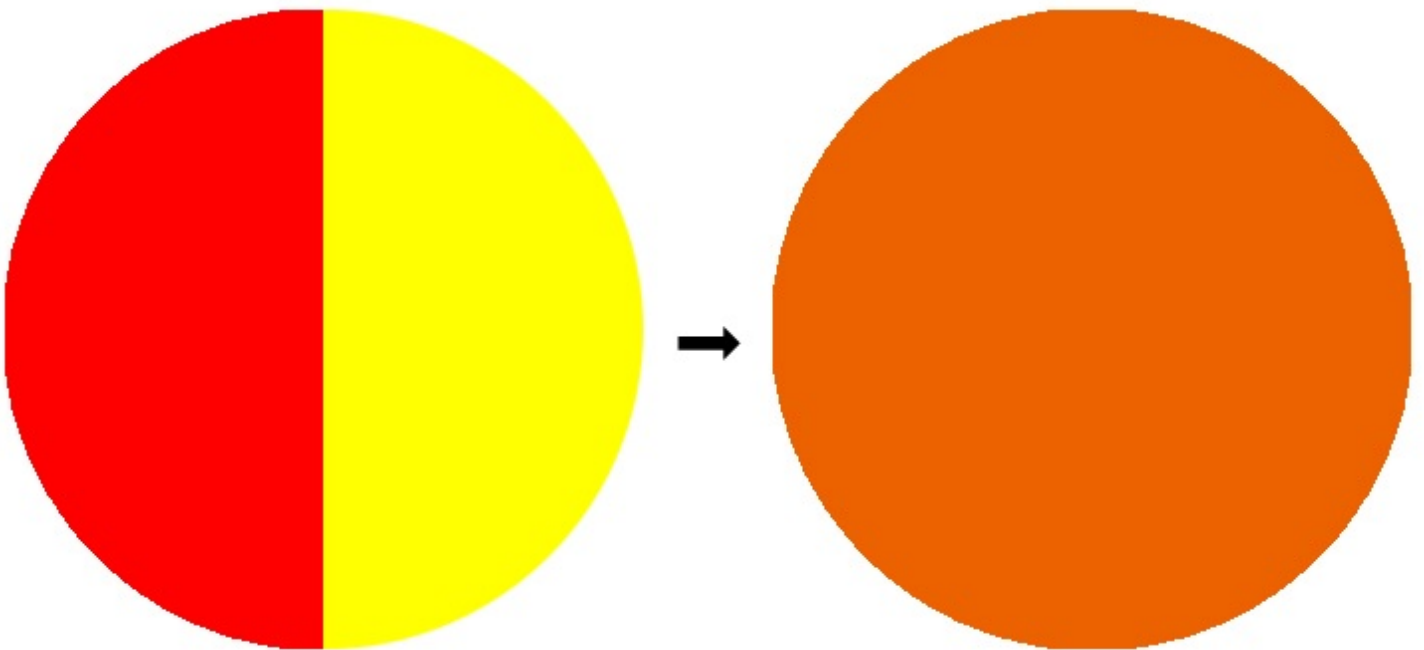
ここからちょっと勉強っぽくなりますが、普通にパレットの上で色を混ぜることを減法混色と言います。何が減ってるかと言うと明度です。スポットライトにセロファンで色を付けて色を重ねると段々白に近づいていきます。これを加法混色と言います。



点描画は何色かを細かい点々で描いて遠くから見ると混ざって見える、という技法で加法混色の一種、配置加法混色というものです。加法混色の仲間ではありますがこの混色は混ぜた色の色相、明度、彩度が全部中間になるので別名中間混色とも言います。



ちなみに中間混色には、ルーレットを回す時盤の上の色が混ざって見えるような継時加法混色というのがあります。



冒頭のグランドジャット島の日曜日が発表された時、まるで絨毯のようだという感想がありましたがとても的を射ていると思います。織物は縦糸と横糸の色の点で構成されていますので混色の方法は点描画と同じ仕組みですね。

今月のまとめ

点描画とは色を濁らせたくなかったスーラの執念で生まれた

それでは今月のクイズです。

来月のテーマはこのまま色彩つながりで「紫が一番高貴な色の訳」にします！ですのでクイズは聖徳太子が定めた、位によって官服の色を分けた制度は「冠位〇〇階」。
クイズの回答は8月15日23:59までツイッターの@palloboxまで。





文具四方山話

本屋の隣の文房具屋

今や文房具を買おうと思えばどこにでも売っているのですが、私はやはり事務用品ベースの普通の文房具屋さん、特に本屋さんの隣にある文房具屋さんが好きなのです。本屋巡りも趣味なので一度足を踏み入れたら最後(?)一時間は経過してしまいます。

なのに私のホームタウン大阪の天王寺ではお気に入り文房具屋さんが次々と閉店していきます。

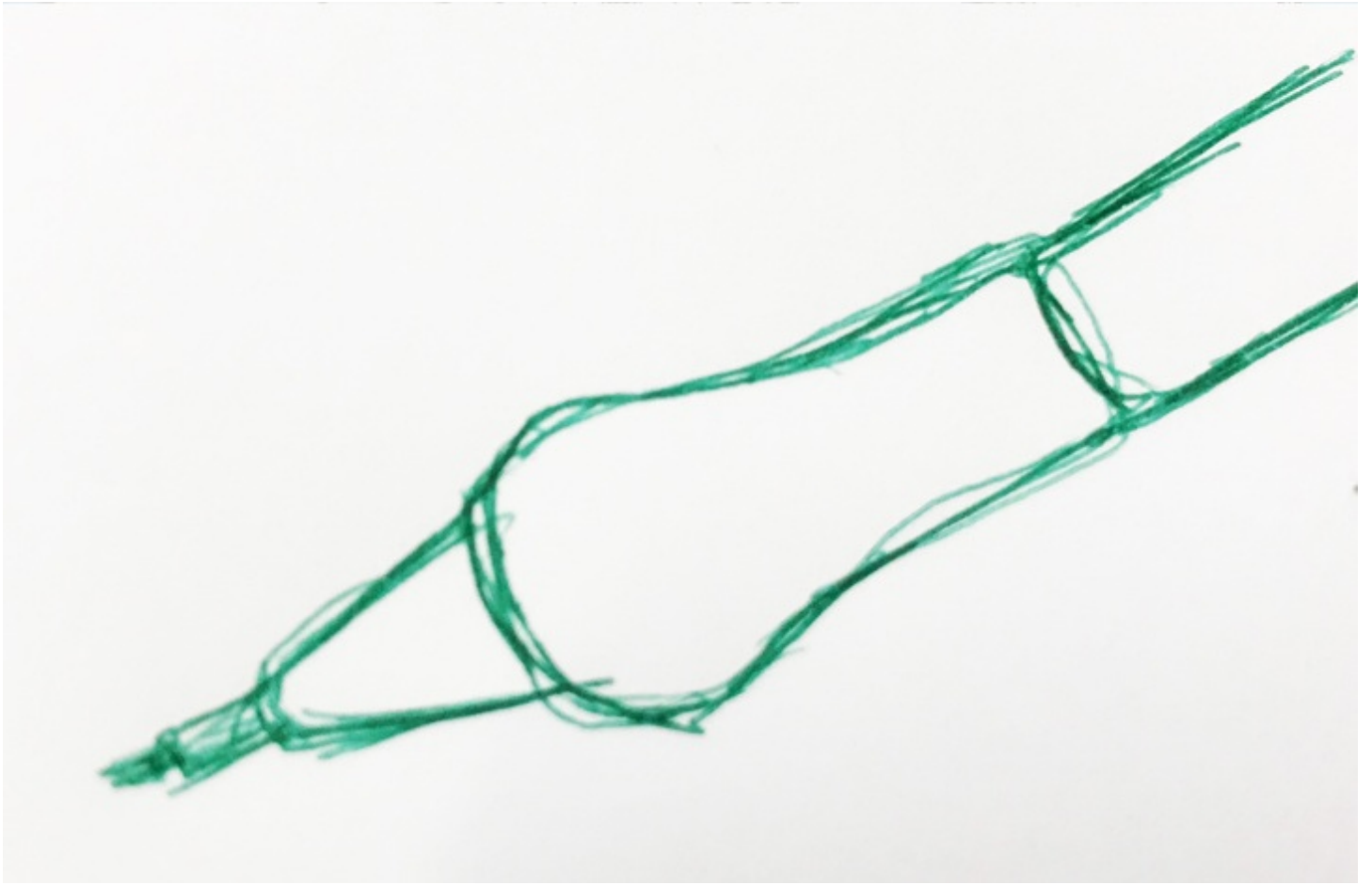
悲しい、とても悲しい。今って文房具ブームじゃなかったの？

悲しくも閉店セールでいろいろお安くなっているだろうと思って店内を見渡したら万年筆のインクとか目ぼしいものは既に売り切れてしまっていたのでした...

シャープペンシル

社会人になってからほとんど使うことがなくなってしまったシャープペン。

学生の頃はそれこそ毎日使っていたものですが私とシャープペンの相性はあまり良くないようで、よく芯が出なくなったり出ても引っ込んでしまったりと壊してしまったことがとても多かったように思います。なので筆箱の中に色ペンはいっぱい入っていたのにシャープペンはメインと壊れた時用のサブの2本しか入れていませんでした。





今月の新作

今月の新作はリメイクではありますが、「スノードーム封筒 春夏秋冬」です。



以前文通のネタとして作ったのですが今回ポチ袋にしてみました。窓枠そのままに春夏秋冬別のモチーフを散らしてみようかなと。

作り方自体は簡単なのですが中のフレークモチーフがめっちゃちっちゃいのでそれが一番大変でした。細かいクラフトパンチがありゃ少しは楽になるんでしょうが。しかし一つ一つ手で作っているのがそれが味になっているのも事実。特に春の桜の花びらは個人的にとっても気に入ってます。

更に！同じような作り方でこんなのも作ってみました。



水族館風のクラゲポチ袋。何故かダマになって動くのが難点ではありますが。

うまくいけば販売用にいっぱい作ろうかと思ってましたが今のままでは手間がかかり過ぎるので改良が必要です。





インフォメーション

☆ 8月のPalloBox営業日☆

8月4日（土） 15：00～21：00（14：30まで貸切利用がございましたのでご注意ください）

8月11日（土） 11：00～21：00

8月18日（土） 11：00～21：00

26日（日）はあべの天王寺サマーキャンパス！私はコロコロアニメを久しぶりにやります。



PalloBoxTimes 2018年7月号 2018年7月29日発行

企画・編集 PalloBox 北川聖子

ホームページ <https://pallobox.themedia.jp>

ブログ <http://pallobox.jugem.jp/>

フェイスブックページ [@pallobox](#)

ツイッター [@pallobox](#)

インスタグラム [@pallobox1027](#)

